平成２８年度清須市総合防災訓練概要

１　訓練の目的

大規模地震(東海地震を含む南海トラフ地震)を想定した総合的かつ実践的な防災訓練を実施することにより、訓練参加機関等の相互協力体制の確立、清須市職員の防災体制の更なる強化及び住民の防災意識の向上を図ることを目的とします。

２　訓練実施日時

平成２８年９月３日(土)

関係職員参集時刻	７：００
訓練開始時刻	８：３０
訓練終了時刻	１１：３０

３　訓練会場

庄内川水防センター及び庄内川河川敷

４　訓練参加機関

清須市、西春日井広域事務組合消防本部、清須市消防団、自衛隊、中部電力㈱、東邦ガス㈱、ＮＴＴ㈱、名古屋市上下水道局、清須市赤十字奉仕団、清須市社会福祉協議会、清須市災害ボランティアコーディネーター連絡会、自主防災会、清須市内中学校、愛知県警察西枇杷島警察署、清須市防災協力会、あいち防災リーダー会西尾張ブロック清須支部、東京都羽村市(災害時相互応援協定締結都市)、愛知医療学院短期大学、新川高校

《協賛》麒麟麦酒㈱、ダイドードリンコ㈱

５　来賓

清須市議会議員　｝駐車場…テトラポッド置場

清須市市政推進委員・自主防災会本部長　｝駐車場…グラウンド駐車場

６　訓練想定

大規模地震(東海地震含む南海トラフ地震)

■東海地震注意情報発令…平成２８年９月３日(土)午前７時００分

国は駿河湾を震源とする東海地震に関する「注意情報」を発表。

■東海地震予知情報及び警戒宣言…同日、午前８時３０分

気象庁の東海地震に関する地震防災対策強化地域予知情報を受け、内閣総理大臣は東海地震に関する警戒宣言を発令。

- 同報無線での地震防災信号(サイレン)により地域住民に「警戒宣言」の広報及び避難場所への避難の呼びかけ
- 避難所への避難(近隣ブロックの住民)
- 消防団の招集

■大地震の発生…同日、午前８時４０分

駿河湾始め南海トラフを震源地とする地震が発生した。清須市は震度６弱で、この地震による被害は、全市域にわたり家屋の倒壊、二次災害の火災発生など相当数の人的被害及び物的被害が発生した模様。

この際に、シェイクアウト訓練を行います。

７　その他

本訓練は雨天決行です。ただし、訓練当日次のいずれかに該当した場合は中止とします。

⑴　大雨洪水警報又は暴風警報が発令された場合
⑵　東海地震に係る注意情報が発令された場合
⑶　県下に震度５弱以上の地震が発生した場合
⑷　その他前記⑴・⑵・⑶に準ずる場合

資料 2-1

8　主な訓練項目

職　員　に　よ　る　訓　練

○メール･電話による非常呼集訓練(7:00～)【全職員】
○災害対策本部設置(8:30～)【総務部】
○災害対策本部会議(9:05～)
○地域福祉避難所開設訓練(8:30～)【健康福祉部】
　要配慮者を受け入れる施設を開設する訓練
○給水訓練(8:40～)【建設部】
　麒麟麦酒㈱から飲料水の供給を受け、炊き出し訓練へ飲料水を供給する訓練
○被害情報収集訓練(8:40～)【総務部、市民環境部、建設部、健康福祉部、議会事務局】
　(9:10～)【建設部】建造物の被害状況を調査し、被害状況を無線で報告する訓練
○救護所開設訓練(9:40～)【健康福祉部】
　救護所を開設し救護所へ搬送される負傷者を愛知医療学院短期大学学生と共に応急救護訓練を行う
○救援物資運搬訓練(10:20～)【産業課】自衛隊が河川敷まで運んだ救援物資を運搬する訓練
○避難所開設訓練(8:50～)【教育部】
　避難者の受け入れなど避難所の運営訓練(HUG)

(1)　庄内川河川敷

①地震体験車による地震体験
ア　地震体験車による地震体験(9：00～)

②防災協力会による訓練
ア　道路等の瓦礫除去訓練(9:15～)

③西春日井広域事務組合による訓練
ア　被災車両からの救出訓練(9:30～)
イ　倒壊家屋からの救出訓練(9:30～)
ウ　トリアージ・応急救護訓練(10:00～)

④消防団による訓練
ア　災害用資機材を使用した瓦礫除去訓練(9:30～)
イ　倒壊家屋救出者の搬送訓練(9:30～)
ウ　放水訓練(10:30～)
エ　土のう作り訓練(10:40～)

⑤中学生による体験訓練
ア　避難訓練(～9:00)
イ　トリアージ訓練(10:00～)
ウ　炊き出し訓練(10:10～)
エ　土のう作り訓練(10:40～)

⑥赤十字奉仕団による訓練
ア　炊き出し訓練(10:10～)

⑦社会福祉協議会等による訓練
ア　避難誘導訓練の支援(～9:00)
イ　ボランティア本部設置訓練(10:10～)

⑧西枇杷島警察による訓練
ア　避難誘導訓練(～9:00)
イ　交通規制訓練(9:10～)
ウ　倒壊家屋からの救出訓練(9:30～)

⑨自衛隊による訓練
ア　浄水訓練・足湯設置(9:10～)
イ　情報収集訓練(9:20～)
ウ　炊き出し訓練(10:10～)
エ　ボートによる物資運搬(10:20～)

⑩市民による訓練
ア　避難訓練(～9:00)

⑪中部電力㈱による訓練
ア　ブースにて広報活動
イ　電源車の展示

⑫東邦ガス㈱による訓練
ア　ブースにて広報活動

⑬ＮＴＴ㈱による訓練
ア　災害伝言ダイヤルの使用体験

⑭名古屋市上下水道局による訓練
ア　ブースにて広報活動

(2)　庄内川水防センター

避難所配置職員、中学生及び高校生による訓練
ア　避難所運営(HUG)訓練(8:50～)
（中学生：西枇杷島中学校）
（高校生：新川高校）

※ 細部実施要領については、資料 2-2 による

細部実施要領

（1） 庄内川河川敷での訓練

①地震体験車による地震体験

ア　地震体験車による地震体験(9：00～)

②防災協力会による訓練

ア　道路等の瓦礫除去訓練(9:15～)
　倒壊家屋等により、道路等に飛散した瓦礫を除去し車両の通行路を確保する訓練

③西春日井広域事務組合による訓練

ア　被災車両からの救出訓練(9:30～)
　被災車両に取り残された被災者を救出する訓練
イ　倒壊家屋からの救出訓練(9:30～)
　倒壊家屋に取り残された被災者を救出する訓練
ウ　トリアージ訓練(10:00～)
　救護所に搬送される患者をトリアージする訓練

④消防団による訓練

ア　災害用資機材を使用した瓦礫除去訓練(9:30～)
　各種災害用資機材を使用し、倒壊家屋を含む瓦礫を除去する訓練
イ　倒壊家屋からの救出訓練(9:30～)
　西枇杷島警察署と協力し、倒壊家屋からの救出者を救護所へ搬送する訓練
ウ　放水訓練(10:30～)
　出火した被災家屋に対し放水し、火災を最小限に食い止める訓練
エ　土のう作り訓練(10:40～)
　清須市内の中学生に対し、土のうの作成要領および積土俵工法を指導する訓練

⑤中学生による体験訓練

ア　避難訓練(～9:00)
　被災者を車椅子等で訓練会場へ搬送する訓練
　(社会福祉協議会・西枇杷島警察・寿会)
イ　トリアージ訓練(10:00～)
　トリアージ訓練の患者としての訓練参加
ウ　炊き出し訓練(10:10～)
　赤十字奉仕団によるハイゼックスを使用した炊き出し訓練を協力し体験する。
エ　土のう作り訓練(10:40～)
　清須市消防団の指導により、土のう作成及び積土俵工法による、土のう積みを訓練する。

⑥赤十字奉仕団による訓練

ア　炊き出し訓練(10:10～)
　ハイゼックスを使用した炊き出しを実施し、被災者へ配給する訓練
　※ドライカレー及び蒸しパンを作成

⑦社会福祉協議会等による訓練

ア　避難誘導訓練の支援(～9:00)
　被災者の避難所への誘導に際し、要配慮者の車椅子での避難者、高齢者等の避難者の誘導を指導する
イ　ボランティア本部設置訓練(10:10～)
　支援本部を設置し、災害ボランティアの受入れを実施する訓練
　ボランティアコーディネーターにより炊き出し訓練の支援を要請し、炊き出しの配食を支援する訓練

資料 2-2

⑧西枇杷島警察による訓練

ア　避難誘導訓練(～9:00)
　被災した避難者を避難所へ街頭にて誘導する訓練

イ　交通規制訓練(9:10～)
　家屋倒壊等により、道路等へ瓦礫が飛散しているため、通行止め等を行う訓練

ウ　倒壊家屋からの救出訓練(9:30～)
　西春日井広域事務組合と協力し、倒壊家屋に取り残された要救助者を救出する訓練

⑨自衛隊による訓練

ア　浄水訓練・足湯設置(9:10～)
　浄水車によりろ過された河川水を利用して足湯等の施設を設置する訓練

イ　情報収集訓練(9:20～)
　被災地を巡回し、被災情報を把握し情報を伝達する訓練

ウ　炊き出し訓練(10:10～)
　炊事車による 200 人分のカレーライスの炊き出しをする訓練

エ　ボートによる物資運搬(10:20～)
　幹線道路が使用不可により、ボートにより救援物資を運搬する訓練

⑩市民による訓練

ア　避難訓練(～9:00)
　被災者を車椅子等で訓練会場へ搬送する訓練

⑪中部電力㈱による訓練

ア　ブースにて広報活動

イ　電源車の展示

⑫東邦ガス㈱による訓練

ア　ブースにて広報活動

⑬ＮＴＴ㈱による訓練

ア　災害伝言ダイヤルの使用体験
　衛星電話から災害伝言ダイヤル(171)に電話をかけ、使用方法などを体験する

⑭名古屋市上下水道局による訓練

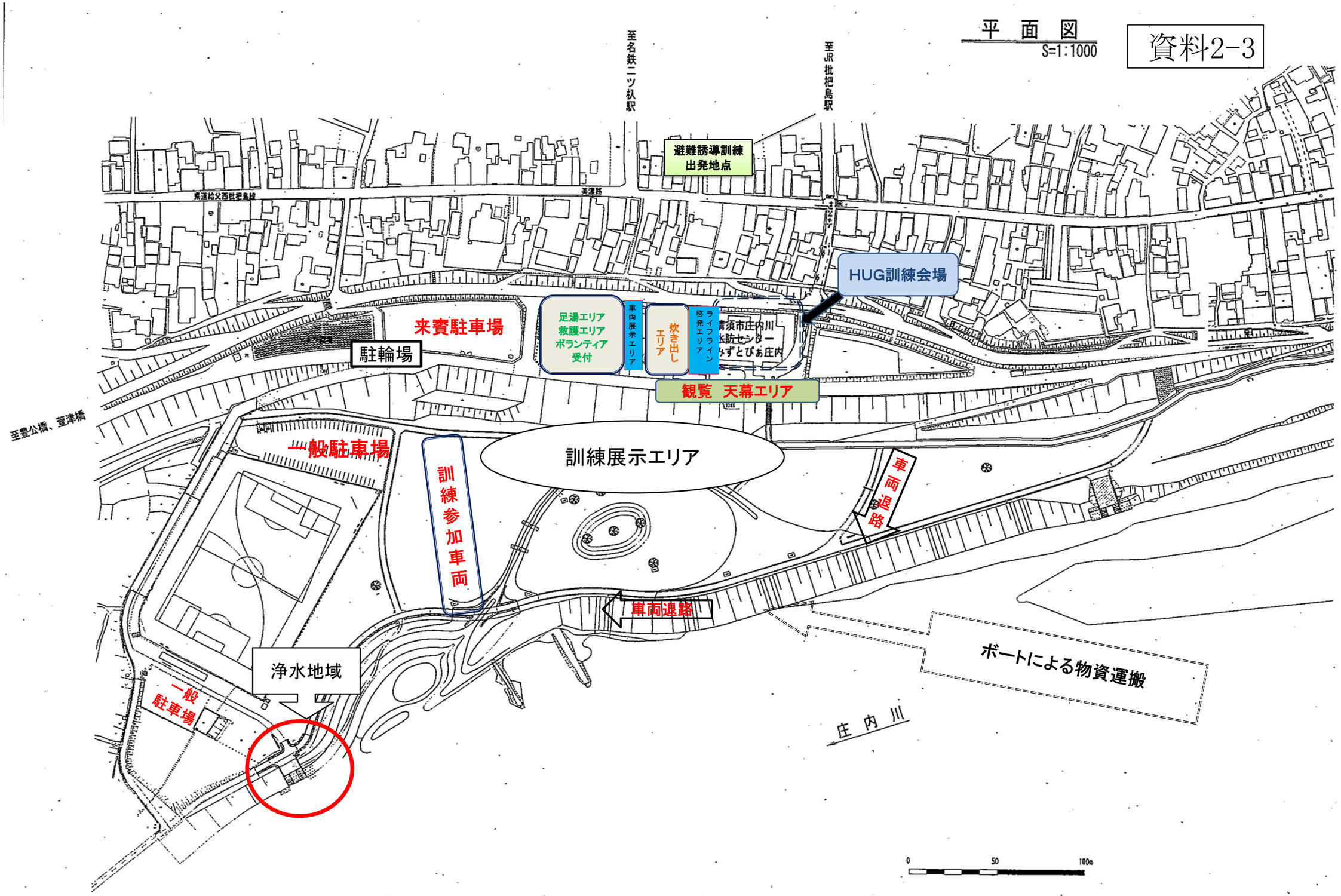
ア　ブースにて広報活動

（２） 庄内川水防センターでの訓練

○ 避難所配置職員、中学生及び高校生による訓練

ア　避難所運営(HUG)訓練(8:50～)
　防災リーダー会指導の下、避難者の受付・受け入れ等、様々な人が集まる避難所を、どのように運営していくかをゲーム形式で体験していく訓練

平成28年度清須市総合防災訓練会場図

平　面　図
S=1:1000

資料2-3